大草野地区地域コミュニティ運営協議会　　事務局だより　　R3　第 1 号

令和3年4月15日

TEL･FAX　0954－66－3113
発行責任者　江 口 常 雄

き　ず　な

住(す)みよい元気(げんき)な緑(みどり)の郷(さと)大草野(おおくさの)

「大きな喜びとちっちゃな誇らしさと　新入生の笑顔！」

保護者の皆さん、ご入学おめでとうございます！　入学式：４月９日（金）

体育館の中は、ほんの少しひんやりとして、かわいい我が子たちが入場するまでの、少しの待ち時間の間、保護者の皆さんはシーンとして、心地よい緊張感に包まれているかのようでした。

しかし、いざ入場になると、目尻は細くなり暖かな出迎えの拍手で、パッと館内が明るくなったような気がしました。　開式となり、教育委員会の中野学校教育課長の告辞の後、新任の野口幸子校長先生の式辞がありました。

校長先生は、式辞の中でランドセルの中に入れて持って来てほしいものが2つあります、1つは、「元気」。元気があれば何でもできます！（ちょっとアントニオ猪木風？）と。　2つ目は、「やってみようと思う心」。皆さんのやる気を先生たちが応援します、と神妙な顔つきの新入生たちに、やさしく声をかけるように挨拶をされました。

式は、ちょうど30分で終わりました、その後、記念写真の撮影がありました。（一番最初の写真です。）

★★★令和３年度が間もなくスタート★★★

◎コミュニティの新年度体制を４月中に編成◎

（上：昨年度のかかしの話題作）

令和3年度も昨年同様にコロナ渦の下での事業展開となりそうです。このコミュニティ事業の中からは、昨年同様に一人も感染者を出さないようにしたいと思います。　時が経過するに従い、感染対応の仕方も徐々に分かり始めました。　感染の原因は、「飛沫」によるものだということですので、他人に飛沫をかけない、他人から飛沫を受けない、このことにしっかり向き合いましょう。　総会の決議は、20日（火）に行います。これに賛成をいただければ、5月中に各部会を開催してもらい、3年度の部会の体制と事業計画を立てていただきます。大きな行事の日程については、役員会でも協議をして、各部会にお知らせとお願いをすることになります。

コロナ禍の完全な収束が見込めない中で、屋外の行事が主体になる思いますが、その時々の状況をしっかり見極めながら行っていきます。

コミュニティの皆様のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

＜＜編集後記＞＞

『子どもに見せられる背中を』

正直なところ、子どもの相手をするのはあまり得意ではありません。だから、幼稚園や小学校の先生方が、職業であったとしても、毎日子ども達に向き合っておられることに対して、深々と頭を下げます。　我が家でも、私が一番子どもの成長に関わってこなかったかもしれません。　でも、日本だけでなく、大きく言えば地球の存続のために、こどもを健全に育てていくことがどれほど重要なことかは、理解できます。

日々の報道で、子どもへの虐待など、想像を超えるような事案が起きていることを度々知らされます。　殆どが、明らかな「弱い者苛め」だと思います。人の気持ちの中でも、「弱い者苛め」が一番下等で醜悪な意識ではないかと思います。

私たちが望みながらもできなかったことを達成する可能性は、次代を担う子ども達にあります。　そういう気持ちで子ども達を見ていれば、つい自然に笑顔になりませんか？

子どもは、大人をよく見ています。だから、子どもに誇れる背中を持つように努力したいと思います。

「大人が、自身の成長の過程を子どもに見せること」、これって、大切なことだと思いませんか？